

○ 神社・仏閣

令和2年11月時点

市町村	名称	内容	所在地
鹿児島市	照国神社	祭神は島津家28代当主斉彬で、文久3年（1863）、天皇から照国大明神の神号が授けられ、翌年の元治元年（1864）、南泉院跡に社殿が建てられ、照国神社となった。 明治10年（1877）、西南戦争により社殿、宝物を焼失、明治15年（1882）に復興されたものの、昭和20年（1945）戦災で再び焼失し昭和33年（1958）復興造営された。今は鉄筋コンクリート造りになっている。また、入口にある鳥居は昭和4年（1929）の建設で、昭和3年（1928）の御大典を記念して建てられたもので、高さが19.8mもある大鳥居である。	鹿児島市照国町19-35
鹿児島市	南洲神社	御祭神を西郷隆盛命と桐野利秋命以下薩軍戦没者6800柱とする神社 例祭日は西郷隆盛の命日の9月24日	鹿児島市上竜尾町2-1
鹿児島市	鹿児島県護国神社	明治維新以降の鹿児島県出身の国事殉難者を主祭神とする神社	鹿児島市草牟田2-60
鹿児島市	谷山神社	祭神を懐良親王（後醍醐天皇第九皇子）とする神社	鹿児島市下福元町378
鹿児島市	荒田八幡宮	平安時代の末ごろ鹿児島神宮の分社として建てられた神社	鹿児島市下荒田2-7-2
鹿児島市	原五社神社	安永八年桜島大噴火によって桜島黒神村より移住した人等が、故郷の守護神原五社の祭神を奉斎し、安政三年社殿を建て祭った。	鹿児島市吉野町6648
鹿児島市	月讀神社	和銅年間（708～715年）には創設されたと伝わる由緒ある神社。「桜島」の名前の由来とされる「コノハナサクヤヒメ」もあわせて祀られている。大正噴火で溶岩の下に埋没したが、昭和15年、現在の位置に移設された。 （霧島錦江湾国立公園）	鹿児島市桜島横山町1
鹿児島市	花尾神社	社殿は極彩色が使われ、その美しさから「さつま日光」と呼ばれている。	鹿児島市花尾町

市町村	名称	内容	所在地
鹿屋市	荒平神社	学問の神菅原道真が祀られている。	鹿屋市天神町
鹿屋市	七狩長田貫神社	別雷神（農業・狩猟の神）が祀られている。	鹿屋市田崎町
鹿屋市	浄福寺	浄土真宗の「かくれ念仏洞」、島津時子姫の墓がある。	鹿屋市花岡町4043
鹿屋市	太玉神社	天孫光臨の一人に数えられる「天太玉命」を祭ってある神社	鹿屋市輝北町大字市成
鹿屋市	神徳稻荷神社	再建整備された当該神社は、ガラスの鳥居と139の赤い鳥居が連なり、本市の新パワースポットとして話題になっている。	鹿屋市新栄町1771-4
枕崎市	南方神社	建御名方神(タミカタノカミ)と八坂刀売神(ヤサカメノカミ)の夫婦二神が祭神で2つの鳥居が並ぶ。	枕崎市鹿籠麓町398
枕崎市	妙見神社	正式名称は天御中主神社（アメノナカヌシジンジャ）。当地で最も古い神社の一つ。近年は願掛け神社として参拝者が増加しており、祈願返礼折鶴の奉納や触れると願いが叶うとされる、さざれ石「願掛けいわお（巖）」があり、パワースポットとしても注目を集めている。	枕崎市寿町259
阿久根市	波留南方神社	8年目ごとの例祭「神舞」は県指定無形民俗文化財	阿久根市波留
阿久根市	西徳寺	本堂は明治44年、楼門は大正2年に建築された。建造年が分かる市内木造建築物では、最古の部類に入る。	阿久根市脇本
出水市	箱崎八幡神社	日本一の大鈴	出水市上知識町46
出水市	加紫久利神社	薩摩二の宮	出水下鯖町1272

市町村	名称	内容	所在地
出水市	鎮国山感応禅寺	島津家発祥の地で敷地内には初代貞久公から5代までの墓、五廟社がある。また、寺内には廃仏毀釈から逃れた観世音像等がある。	出水市野田町下名5735
出水市	諏訪神社	国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている「出水麓武家屋敷群」内にある神社	出水市麓町13-38
指宿市	指宿神社	古来、指宿の総鎮守として崇敬されている。	指宿市東方733番地
指宿市	枚聞神社 (ひらききしんじゃ)	薩摩国の一の宮として厚い信仰を受け、交通・航海安全や漁業守護の神として崇敬されている。神社の縁起によると、和銅元年(708)の創建と記されている。社宝の玉手箱(松梅時絵櫛笥附属品竝目録共一合)は、国指定の重要文化財	指宿市開聞十町1366
指宿市	豊玉媛神社	島津藩主第21代綱貴公を御守りするため建立した。	指宿市岩本750番地
指宿市	龍宮神社	竜宮伝説発祥の地の一つとされる長崎鼻にある豊玉姫(乙姫様)を祀った神社 (霧島錦江湾国立公園)	指宿市山川岡児ヶ水1581番地34
指宿市	徳光神社	サツマイモを伝えた「前田利右衛門」を祀った神社。別名「からいも神社」	指宿市山川岡児ヶ水386-10
指宿市	真言宗不動山青隆寺	約30,000坪の敷地に僧侶により作庭された日本庭園がある。	指宿市小牧1874番地9
西之表市	伊勢神社	祭神は天照大神、豊受大神	西之表市西之表935・936
垂水市	手貫神社	上之宮とも称され、往古京都の石清水八幡宮を勧請したと伝えられる。武運長久(勝負必勝の神様)、厄除け開運、子授け・安産・子育ての神様、商売繁盛、事業繁栄の神として崇敬されている。	垂水市本城893-2

市町村	名称	内容	所在地
薩摩川内市	新田神社	ニニギノミコトを祭る旧中幣神社	薩摩川内市宮内町
薩摩川内市	泰平寺	708年元明天皇の勅令により創設された。豊臣秀吉が薩摩侵攻の際、島津氏と和睦を結んだ場所としても有名。また、塩大黒天の昔話は、アニメ番組「日本むかしばなし」にも取り上げられた。。	薩摩川内市大小路町
薩摩川内市	大宮神社	「君が代」発祥の地といわれている。 (蘭牟田池県立自然公園)	薩摩川内市入来町浦之名
薩摩川内市	藤川天神 (菅原神社)	菅原道真公を祀った神社で、境内には梅が咲き誇る。臥龍梅は国の天然記念物に指定されている。 (川内川流域県立自然公園)	薩摩川内市東郷町藤川
薩摩川内市	甕大明神	甕形の大岩が御神体 (甕島国定公園)	薩摩川内市上甕町中甕
日置市	徳重神社	鹿児島三大行事の一つ、妙円寺詣りが開催される所である。	日置市伊集院町徳重
日置市	稲荷神社	鹿児島最古の稲荷神社といわれ丹後局が勧請したと伝えられる	日置市東市来町湯田
日置市	大汝牟遅神社	毎年11月23日には流鏝馬が奉納される (吹上浜金峰山県立自然公園)	日置市吹上町中原 2263
曾於市	投谷八幡宮	全国でも珍しく参道を下ること約250mのところにある。	曾於市大隅町大谷 宮ヶ原 5536
曾於市	岩川八幡神社	御祭神は、応神天皇を始め弥五郎どん、神功皇后、玉依姫命、菅原道真公命がお祭してある。	曾於市大隅町岩川 5745
曾於市	日光神社	鴨頼長により710年に創建された。	曾於市財部町北俣 9260

市町村	名称	内容	所在地
曾於市	櫛神社	本殿奥の安産子育て地藏のおっぱいから出る水はおっぱい水と呼ばれ、安産の御利益があると言われています。	曾於市末吉町南之郷 4772
霧島市	和気神社	御祭神：正一位護王大明神（和気清麻呂公）	霧島市牧園町宿窪田 3986
霧島市	霧島神宮	御祭神：天饒石国饒石天津日高彦火瓊瓊杵尊、宝物：九面（霧島錦江湾国立公園）	霧島市霧島田口 2608-5
霧島市	鹿兒島神宮	御祭神：天津日高彦火火出見尊、豊玉比売命	霧島市隼人町内 2496-1
霧島市	安良神社	和銅元年(708年)に創建。安良姫の伝説が残る古社。 御祭神：安良姫命、十一面観世音菩薩、稲牟礼宮、腰越宮（安良姫母君）、諏訪宮（農工商の神）	霧島市横川町上ノ 164
霧島市	宮浦宮	古く「延喜式」にも掲出された歴史ある神社。永亨2年(1745年)に正一位宣下官幣奉納となっている。 御祭神：神武天皇、天神七代、地神五代	霧島市福山町2437番 地イ
いちき串木野市	冠岳	坊主墓,冠岳神社,西岳神社,経塚,仙人岩,傘石,不動尊洞,虚空蔵洞等	いちき串木野市冠岳
南さつま市	竹田神社	島津日新公を祭る。周辺に武家屋敷あり 境内周辺には、日新公が人生について詠まれた訓話の「いろは歌」47首が彫り込まれた石碑が建ち並び、200メートルに及ぶいぬまき大木の並木道「いにしへの道」がある。	南さつま市加世田武 田
南さつま市	金峯神社	西暦594年奈良県吉野町の金法山寺から分霊をまつり開山したもので1400年の歴史 (吹上浜金峰山県立自然公園)	南さつま市金峰町大 野
南さつま市	野間神社	祭神(ニギハコト,コハサカヒメ,ヒコノミコト,ヒサリミコト,ヒデリミコト) (坊野間県立自然公園)	南さつま市笠沙町大 字片浦

市町村	名称	内容	所在地
南さつま市	大山祇神社	旧暦11月第1「申の日」に近い日曜日に直径約2mのジャンボ草履が奉納される。	南さつま市大浦町大木場
志布志市	白鳥神社	伊崎田校区宮塩地区にあり、文和元年(1352年)建立し、日本武尊を奉る。白鳥神社の庚申像は市指定の文化財である。	志布志市有明町伊崎田
志布志市	熊野神社	蓬原地区にあり、県指定の無形民族文化財。もと菱田川の本流にのぞむ蓬原城跡の北端にあったが、昭和17年現在地に移転した。	志布志市有明町蓬原
志布志市	山宮神社	天智天皇を祀った郷社。国指定文化財の銅鏡や樹齢1200年の大楠がある。	志布志市志布志町安楽1750
志布志市	大慈寺	1340年創建。県重要指定文化財が多数保存されている臨濟宗の名刹	志布志市志布志町志布志2-1-19
奄美市	平有盛神社	壇の浦の戦いで敗れた平有盛の霊が奉られている。奄美市の指定文化財。	奄美市名瀬浦上町43
奄美市	蒲生神社	平家伝説にまつわる蒲生左衛門が祭られている。蒲生神社の弁財天像は奄美市の有形文化財に指定されている。 (奄美群島国立公園)	奄美市笠利町屋仁
南九州市	豊玉姫神社	豊玉姫（山幸彦の妻）を祀った神社。毎年、六月灯と知覧ねぶた祭の時に、水車の動力で人形を動かす「薩摩の水からくり」が上演される。	南九州市知覧町郡16510
南九州市	釜蓋神社	勝負事の神様を祀る神社で、ユニークな参拝方法で話題。釜の蓋を頭の上に乗せて拝殿まで落とさずに辿り着ければ願い事が叶うと言われる、人気のパワースポット。オリンピック選手や芸能人など、数多くの著名人が訪れている。	南九州市穎娃町別府6827
南九州市	飯倉神社	天智天皇や玉依姫命（豊玉姫の妹）を祀った神社。	南九州市川辺町宮4778
南九州市	大野嶽神社	700年以上前の創建とされる神仏混合の珍しい神社で、石造りの仁王像が見所の一つとなっている。	南九州市穎娃町郡

市町村	名称	内容	所在地
伊佐市	郡山八幡神社	国指定重要文化財。社殿棟札の裏側に記された「焼酎」の文字は日本最古のものとして有名。	伊佐市大口大田1549
伊佐市	箱崎神社 本殿附宮殿	室町時代初期のものと思われる建造物は国重要文化財	伊佐市菱刈市山
伊佐市	湯之尾神社	祭神は鎌倉権五景正、件指定無形民族文化財の神舞が11月23日に奉納される。	伊佐市菱刈川北2461
始良市	蒲生八幡神社	境内に日本一の巨樹「蒲生の大クス」が立ち、社宝に国指定重要文化財「銅鏡・秋草双雀文様」一面がある。 (蘭牟田池県立自然公園)	始良市蒲生町上久徳 2259-1
始良市	精矛神社	島津義弘公を祀った神社。大河ドラマ「西郷どん」のロケ地となる。	始良市加治木町日木 山311
始良市	岩剣神社	島津義弘公が初陣を飾った岩剣城の麓にある神社。	始良市平松5230
三島村	熊野神社	往古治承元年（1177年）、丹波少将成経、平判官康頼、大僧都俊寛が硫黄島に配流された時、赦し得て再帰せん事を祈り、紀州熊野山所権現を勧請して建立したと言われている。村指定文化財	鹿児島郡三島村硫黄島
さつま町	紫尾神社	1,500年前に空覚上人によって創建。御神体は源実朝が奉納したと伝えられる。神社の拝殿下から温泉がわき出すことでも有名	薩摩郡さつま町紫尾
湧水町	勝栗神社	文禄の役の際、義弘公以下の薩摩の軍勢がここで戦勝を祈願して、朝鮮へ出陣したことが有名	湧水町米永441
湧水町	般若寺	建武3年九州に落ちてきた足利尊氏とが当時本陣を構えたと言われている。その後義弘公が祈願所とした。	湧水町般若寺664-1
大崎町	都萬(妻萬)神社 (大崎一之宮)	国指定重要文化財の銅鏡がある。他に町指定の銅鏡、古文書、神楽面等がある。	曾於郡大崎町宮馬場

市町村	名称	内容	所在地
大崎町	持留神社（大崎二之宮）	肥後国熊本杉五千本を植えた二之宮大明神社。大永六年より前に創建されされており、大永の頃、持留は志布志領主新納忠勝の支配下にあった。	曾於郡大崎町持留 19991
大崎町	若一神社(大崎三之宮)	若一神社は以前は、若王子社、あるいは三ノ宮若王子社と呼ばれていて、飯隈新熊野権現宮の支社でもあった。 創建についてはっきりとしてはいないが、祭神は切目王子（和歌山県熊野古道の五体王子神社が本宮）。 「丸十紋」の紋が残されている社殿から、島津氏ゆかりの神社であることが分かり、また島津氏によって再建されたと考えられている。 大崎郷の五社参りの三之宮として参拝されていた。	曾於郡大崎町益丸 960
大崎町	照日神社	1688年(元禄二年)荒佐野住民が大坂から移住するにあたり、伊勢神宮から勧請し伊勢神社と称していた。	曾於郡大崎町荒佐
南大隅町	御崎神社	日本最南端の守護神として名高い (霧島錦江湾国立公園)	肝属郡南大隅町佐多 佐多岬
南大隅町	諏訪神社	全国でも稀な並列鳥居のある神社	肝属郡南大隅町根占 川南
肝付町	四十九所神社	県指定無形民俗文化財の「流鏝馬」が奉納される神社	肝属郡肝付町新富
中種子町	熊野神社	「伊邪那岐命（いざなぎのみこと）」と「伊邪那岐美命（いざなみのみこと）」が祭神	熊毛郡中種子町坂井 6027
南種子町	宝満神社	宝満の池のほとりにある神社。	熊毛郡南種子町荃永 3786
屋久島町	益救神社	「延喜式神名帳」に掲載されており古い時代から宮社として優遇され屋久島・種子島の両島民の鎮守の宮として崇敬を極めた格式高い神社。宮之浦川の河口西側にある	熊毛郡屋久島町宮之 浦277
屋久島町	日高神社	吉田字上村にある、日高家の神社。氏神。部落を見下ろせる小高い山の中腹にある。	熊毛郡屋久島町吉田

市町村	名称	内容	所在地
屋久島町	森山神社	大山津見尊、鬼子母神(お産の神)を祀っている。	熊毛郡屋久島町吉田
屋久島町	永田岳神社	永田集落全体の氏神。七つの地区が交代で祭りの準備をする。天津日高彦火々出見命を祀る。	熊毛郡屋久島町永田 2797
大和村	開饒神社	日本糖業の創始者直川智翁を祀る神社	大島郡大和村思勝
龍郷町	行盛神社	1185年,壇の浦の戦に敗れた平家の一族のうち行盛が築いたもので,敵の襲来を警戒したものと伝えられる。	大島郡龍郷町戸口
与論町	按司根津栄神社	与論島に実在した英雄アジニツチエーを祀る神社	大島郡与論町
与論町	地主神社	国の重要無形文化財に指定されている十五夜踊りが披露される神社	大島郡与論町城